

## 図書館員のひみつの本棚 第38回

こんにちは。

遂に梅雨入りしました！

今月はそんな雨の季節に、水についてやさしく描いた絵本をご紹介します。

雨の日は家で読書…そんな時間を過ごしてみてはいかがでしょうか？

### 『しずくのぼうけん』

マリア・テルリコフスカ さく うちだ りさこ やく

福音館書店 1969年 860円 絵本

#### <お勧め年齢>

幼稚園★★☆ 小低学年★★★ 小中学年★★☆ 小高学年☆☆☆ 中学生☆☆☆

高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

#### <本の紹介>

むらの おばさんの ばけつからとびだした しずく。

しずくは クリーニングやさんや びょういんにいってみますが、きがつくと とうめいになって そらにのぼっていました。

そらから ふってくるあめと、ふゆにみる こおり、すいどうのじゃぐちから でてくる みず。どれも しずくの ぼうけんのたび なのです。

#### <子どもに手渡すときのポイント>

科学的なことを、やさしいストーリーとリズミカルな文章で表現した絵本です。

小さい子どもには詳しい内容はわからないかもしれませんので、その時は純粋に物語を楽しんでもらうことをお勧めします。もう少し大きくなつて、もう一度この絵本に出会ったとき、また日々の生活のなかで、科学的なことといつか結びつくことがあるでしょう。

文章がリズミカルで絵もはっきりしているのでよみきかせにも向いています。

いつもおはなしとはちょっと違った1冊としていれてみるのもいいかもしれません。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。

子ども図書館 重村 さやか